

令和5年度予算の概要

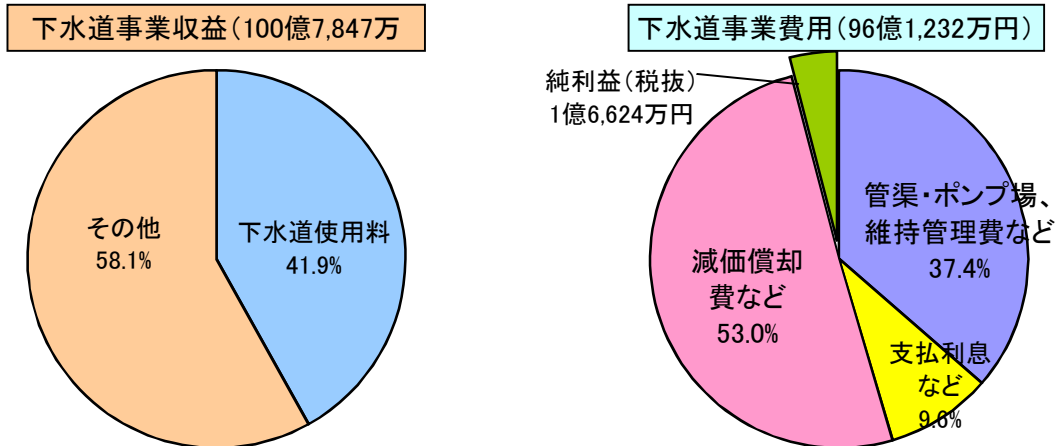
令和5年度の下水道事業会計の予算規模は181億2,394万円で、前年度比112.9%となっております。

未普及地域の汚水整備を進め、公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全に努めます。

また浸水対策として雨水整備を積極的に進めるとともに、施設の耐震化や老朽管の改築更新などを実施し、都市生活の安心・安全に貢献します。

■収益的収支の状況

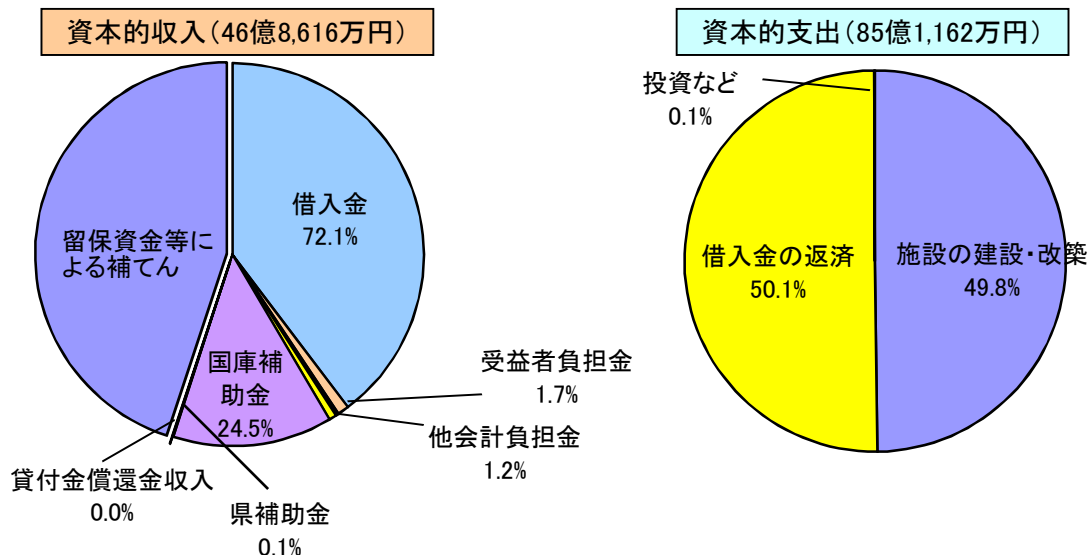
下水道事業会計のうち、施設の運転・管理等、下水道事業を運営するための経費とその財源の状況です。



■資本的収支の状況

下水道事業会計のうち、下水道施設を建設・改築するための経費とその財源の状況です。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、施設の更新の資金とするために企業活動により蓄えられた現金・預金等(留保資金と言います)により補てんします。



■令和5年度の主な事業計画

- ・雨水整備事業
雨水管渠(八帖北幹線、愛宕幹線、大平北幹線)の築造工事を進めます。
雨水ポンプ場(大門雨水ポンプ場、赤渋雨水ポンプ場)の改築工事を進めます。
- ・地震対策事業
地震に強い下水道施設を目指し下水道管渠及びポンプ施設の耐震化を図ります。
- ・改築更新整備事業
老朽化した下水道管渠及びポンプ施設の長寿命化を図ります。